

## 第 68 回文化財防火デーにおける消防訓練実施計画

## 1 訓練目的

文化庁及び消防庁が取り組む、毎年 1 月 26 日の「文化財防火デー」（昭和 24 年に法隆寺金堂壁画が焼損した日）に協調し、市内の文化財を火災、震災その他の災害から守るため、市として訓練を行い、文化財管理者等の文化財愛護に関する意識の高揚を図る。

## 2 主催者

- (1) 座間市教育委員会（教育部生涯学習課市史文化財担当）
- (2) 座間市消防本部（予防課査察指導係、本署第 2 警備課消防係）

3 実施日時 令和 4 年 1 月 26 日(水) 10:30～11:00 ※予備日なし

4 実施場所 宗仲寺境内（座間市座間 1 丁目 3300 番地）

## 5 訓練参加者

- (1) 座間市職員：予防課査察指導係、本署第 2 警備課消防係、生涯学習課
- (2) 会場提供者：宗教法人宗仲寺 代表役員 平野 誠司 外

## 6 訓練実施車両

消防ポンプ自動車（CD-I 型）、水槽付消防ポンプ自動車（タンク車）

## 7 実施内容

- (1) 文化財避難訓練
- (2) 通報訓練
- (3) 放水訓練

## 8 その他の事項

- (1) 本堂への放水は正面を避けて実施すること。
- (2) 文化財を避難させる訓練は宗仲寺職員が実施する。
- (3) 訓練後、消防職員から訓練講評を行う。
- (4) 訓練時間内での災害出動については、座間市災害出動基準に基づくものとする。出動した際は、1 隊又は予防課査察指導係が対応する。
- (5) 小雨決行とするが、荒天の場合は中止とする。予備日は設けない。
- (6) 屋外での訓練ではあるが、「3つの密」に十分留意し訓練を実施するもの。

時系列 ※訓練時間は約20分程度。

時間	内容
10時30分～10時40分	文化財避難訓練・通報訓練
10時40分～10時50分	放水訓練
10時50分～10時55分	訓練講評

放水イメージ

